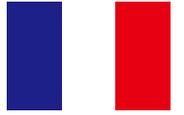


フランスにご赴任される方へ 引越しガイド



もくじ

1) フランスへお荷物を送るには	2
2) 必要書類	2
3) 航空便、船便の到着から配達までの所要日数	3
4) 航空貨物運送状、海上運送状の記載について	3
5) 引越し荷物のご注意とアドバイス	4
6) 配達	5

1) フランスへお荷物を送るには

引越し荷物として送る場合（＝別送品通関）、『非課税』扱いで手続きを行うことができます。

2) 必要書類

最新情報は弊社までお問い合わせください。

書類	航空便	船便
①パスポートコピー（顔写真のページ）	●	●
②パッキングリスト（価格付）	●	●
③Waybill	●	●
④委任状	●	
⑤税関申告書	●	
⑥食品非混在宣誓文		●
⑦非譲渡宣誓文		●
⑧日本の住居証明（運転免許証など）	●	
⑨フランスの住居証明（住宅の賃貸契約書または公共料金の請求書）	●	●
⑩雇用証明（フランスのご勤務先から発行されたもの）		●

ホームページに各種サンプル書類を掲載しています。（<https://nippontranseuro.com/from-japan/>）

【その他、弊社で必要な情報】

- お客様のフランス側連絡先（電話番号、Email アドレス、配達先住所）
日本のご勤務先メールアドレスは、渡仏後に使えなくなっている場合がありますので、必ずフランスでも連絡の取れる個人のメールアドレスもお知らせください。
- フランス到着日のスケジュール

(1) 住居証明について

賃貸契約書または公共料金の請求書か契約書を提出ください。

- ホームステイや寮などで仮住まいされる方
受け入れ先の方の承諾書、その方の ID カード、ホストファミリー宅の公共料金請求書コピー、または賃貸契約書が必要となります。

(2) 雇用証明について

フランス側のご勤務先発行の証明書が必要となります。

雇用証明が準備できない場合：

- ご結婚により渡仏される方
フランス人配偶者との関係性を明記した書類（例：Livret de famille など）と、フランス人配偶者の ID カード、住居証明を提出ください。
- 学生の方
学校の登録証明、住居証明を提出ください。

(3) フランス人の方

在日フランス大使館で *certificat de changement de résidence* を取得して提出ください。

取得後に船便を発送ください。⑦⑧は必要ありません。

3) 航空便、船便の到着から配達までの所要日数

■航空便荷物 CDG 到着から配達まで 2～6 日程度

お客様がフランス入国前でも必要書類が揃っていれば通関可能です。

フランス到着後すぐに荷物をお受け取りいただけます。

※パリ以遠へ配達希望のお客様はお届けまでにもう少々お時間を頂く場合がございます。

■船便荷物 フランス入港から配達まで 2 週間程度

お客様がフランスに到着後、弊社からお客様へご連絡いたします。

所要日数についてはあくまでも目安です。また、入港日前までに必要書類が揃っていることが条件となります。

- ・通関が完了し、弊社で荷物を引き取り後 1 ヶ月間無料で保管します。

4) 航空貨物運送状、海上運送状の記載について

【航空便】

Consignee

Shipper's name (発送名義人氏名)

C/O Nippon Euromovers Sarl

7 Avenue Condorcet

91240 St.Michel sur Orge France

TEL: +33-1-4058-1000

Mail: sales@transeuro.jp

Notify party

Same as consignee

【船便】

Consignee

Shipper's name (発送名義人氏名)

C/O Nippon Euromovers Sarl

7 Avenue Condorcet

91240 St.Michel sur Orge France

TEL: +33-1-4058-1000

Mail: sales@transeuro.jp

Notify party

Same as consignee

フランスの THC (Terminal Handling Charge) について過去の事例

▶ LCL 発送

9M3 の LCL を日本から発送し LeHavre で荷物を引き取るのに、約 2000 € と高額な THC を請求された例があります。日本側船会社 NVOCC に報告し善処を要求をしたところ、あっさりとは大幅値引きとなりました。料金表がないため“言い値”で取引されているのが実態です。THC は実費請求となりますので、日本側船積の時点でコスト確認の上、船会社を選択する事をお勧めします。混載便は極力避けて発送いただくことをお勧めしています。

▶ FCL 発送

40feet コンテナ 280€ 程度 FCL で発送いただくと、フランス側 THC が明朗です。

5) 引越し荷物のご注意とアドバイス

●発送だけできないもの

- ・生ものなどの経時変化するもの
- ・爆発物
(ライター、マッチ、調理用ガスボンベを含む)
- ・コピー商品やワシントン条約で規制されている動植物製品
- ・所持していると犯罪となるもの
(拳銃、麻薬、覚せい剤、ポルノなど)

●ご注意が必要なもの

お手荷物でお持ち込みください!

- ・現金、貨幣、貴金属、有価証券、宝石類
- ・代替え不可な思い出のもの



食料品について

生もの以外の食品は船便にて個人使用量の範囲内でお送りいただけます。

一般に手続きが煩雑になるため、他社では**食料品は送れない**と断られるケースが多いですが、弊社は労をいといません。なお、最終的な判断は税関担当官の判断となりますため、結果については弊社は免責とさせていただきます。食品を入れるか否かはお客様の自己責任にてお願いいたします。

家電製品について

家電製品に関しては、『CE マーク』が付いている必要があります。こちらは税関検査対象となった場合に CE マークが無いと、輸入できなくなることがあります。CE マークに関しては日本貿易振興機関 JETRO(www.jetro.go.jp) の HP をご確認ください。電化製品等は、来仏の 6 ヶ月以上前に購入されていることが必要で、購入したばかりの商品の場合は、別送品と扱われず関税、消費税等が発生する場合があります。念のため購入の際の INVOICE (請求書など) をいつでも提出できるようにしておいて下さい。

CE マーク▶ 

●あまり使わないと思われるもの

- ・着 物
フランスには専門のクリーニング店がありません。
- ・自転車
パリ市内には Velib と呼ばれるレンタル自転車が街の至る所に設置されており、気軽に利用できます。ご自身の自転車は盗難のリスクが高いです。
- ・コタツ
パリのアパートは中央暖房システム (白いコイル状の暖房機器) が多く、建物全体をお湯が循環して暖められ、建物内がとても暖かいのでコタツはあまり必要ありません。



"Welcome セミナー" を開催しております。(2 時間まで無料)
フランスにご到着後、新生活のスタートをサポート致します!

語学学校、お子様の日本人学校や現地校に関する事、インターネット、日本のテレビを観たい、車、役所関連手続きなど、経験あるスタッフがアドバイスいたします。
無料でセミナーに参加いただけます!

▶詳しくは、日本トランスユーロまでお問い合わせください。

6) 配達

●航空便（標準料金の場合）

パリ市内および近郊の場合は、日本人スタッフが伺います。
ご希望の場合は、開梱、同日の残材回収もいたします。
平日営業日（月～金曜）で配達日を調整いたします。

●航空便（VIP 料金の場合）

パリ市内および近郊の場合は、別日程の残材回収も対応いたします。
土・日・祝日の配達日も調整でき、お客様のご希望に沿うサービスを提供いたします。

●船便（標準料金の場合）

日本人責任者が伺いし、開梱までいたします。パリ市内のお客様は別日程の残材回収もいたします。
地方の場合は、同日開梱、残材回収のみです。
平日営業日（月～金曜）で配達日を調整いたします。

●船便（VIP 料金の場合）

日本人責任者が同行し、開梱までいたします。
パリ市内および近郊の場合は、別日程の残材回収も対応いたします。
土・日・祝日の配達日も調整でき、お客様のご希望に沿うサービスを提供いたします。

日本人スタッフ



3

(2022年2月現在)



日本トランスユーロでフランスへのお引越しをご利用のお客様に
新生活に役立つモノ・情報がつまった

"Welcome Kit" をプレゼントしております。

- *お米（1kg）
- *役立つ情報が詰まったデータや冊子
- *はじめてシリーズ（データ版）
など

内容は変更になる場合があります。

写真はイメージです。

